地震や火山の危険性だけじゃない

原発を動かしてはいけないこれだけの理由

- **原発は**　◎10万年以上にわたって管理しなければならない放射性廃棄物を産み出し、その処分方法も決まっていない「トイレなきマンション」◎平常運転時でも日常的に放射性物質を排出する ◎被ばく労働が避けられない ◎武力攻撃等の格好の標的になる
- **事故が起きれば**　◎被ばくなしで安全に避難することが困難◎瀬戸内海は放射性物質が滞留し、死の海になる恐れがある
- **国、東電は**　◎ふるさとを喪失した大勢の人がいるのに、事故後、国も電力会社も誰も責任を取らないまま13年が過ぎている◎原発に固執することで、再生可能エネルギー普及の妨げになっている
- **四国の電気は**　◎余っていて、猛暑の夏に定期検査で原発が停止していても、電力不足にはならなかった

四国四県からのメッセージ

香川

金曜四電本店前行動

市民の力で原発のない社会実現を！

愛媛

中村知事！今こそ脱原発への決断を！

中村知事は「将来的には脱原発を目指すべき」と言いながら、原発を利用せざるを得ないとしています。知事に脱原発の決断を迫りましょう。

高知

高知県民は、南海トラフ巨大地震が起きたとき、それが原発震災になることを畏れています。

地震がおきる 原発怖い

伊方原発 再稼働反対!!

徳島

10月10日、「さよなら原発徳島実行委員会」は、四国電力徳島支店に対する要請行動を行いました。要請文を読み上げる藤永知子代表。

原発のない世界を望む県内の様々な団体・個人が毎年3月11日に徳島駅前に集まり、集会を開いています。

伊方原発をとめる会

〒791-8015 愛媛県松山市中央2丁目23-1 201号　https://www.ikata-tomeru.jp/

089-948-9990 FAX 089-948-9991　ikata-tomeru@nifty.com

2024年11月

地震列島に原発はいらない!!

地震はとめられない。 でも、原発はとめられる

2024年1月1日の能登半島の地震では、至る所で家屋が倒壊し、道路が寸断されました。志賀原発に変圧器の損傷などがありましたが、2011年以来停止していたこともあって放射能モレはありませんでした。

8月8日、日向灘を震源とする最大震度6弱の地震があり、気象庁から初めて「南海トラフ地震臨時情報(巨大地震注意)」が発表されました。巨大地震の脅威は迫っています。私たちは不安です。原発は直ちにとめましょう。

活断層帯から原発まで6～8km！

福島第1原発は震源から177ｋｍ、志賀原発は震源から68ｋｍ。伊方沖の中央構造線活断層帯から伊方原発までの距離は6～8ｋｍ。国の地震調査研究推進本部は、マグニチュード8.0程度もしくはそれ以上の地震が発生する可能性があるとしている。

乾式貯蔵施設

搬出時期も搬出先も見通しのないまま建設中の使用済み燃料の乾式貯蔵施設

相次ぐ地震！　震度７を観測した地震

M（マグニチュード）

1995年	1月17日	阪神・淡路大震災	M7.3
2004年	10月23日	新潟県中越地震	M6.8
2011年	3月11日	東日本大震災	M9.0
2016年	4月14日	熊本地震	M6.5
2016年	4月16日	熊本地震	M7.3
2018年	9月 6日	北海道胆振東部地震	M6.7
2024年	1月 1日	能登半島地震	M7.6